

東アジア学会活動記録

【1997年】

◆日韓東アジア学会第6回合同研究会

時期：1997年2月23日（日）

場所：伊万里グランドホテル

「東アジアにおける都市間連携と地方都市」

開会の辞

挨拶 日本東アジア学会長 木下悦二（久留米大学経済学部長）

韓国東アジア学会長 金 日坤（釜山発展研究院長）

祝辞 佐賀県伊万里市長 川本 明

午前の部

座長 小川 雄平（西南学院大学商学部教授）

特別報告「住民主導型の地域連携」

小倉 理一（(株)西日本流体技研代表取締役社長）

自由論題研究報告

報告1.「フライングギース・ノーリターン—雁行型経済の終焉—」

石田 憲作（北九州市建築局往還境整備室）

報告2.「山東省経済共同研究の経緯—郷鎮企業の山東モデル仮説について」

上野 登（九州共立大学教授）

報告3.「環境に優しい持続可能な都市の確立をめざして」

岩村 淳一（近畿大学教授）

午後の部

座長 櫻井 浩（久留米大学経済学部教授）

共通論題研究報告

報告1.「パートナーシップとネットワーキングを通じた地域の産業政策」

尹 英得（釜山大学校商科大学教授）

報告2.「釜山・福岡・北九州関門3市の役割分担」

工藤 憲男（西日本経済研究所長）

報告3.「北東アジアにおける都市サミットの連携と協議体の構成」

朴 明欽（釜山発展研究院研究企画室長）

全体討論

◆ 第23回研究会（定例研究会）

時期：1997年7月26日

場所：西南学院大学学術研究所

【自由論題研究報告】

「日本企業の海外金融子会社による資金調達効率性」

王 忠毅（西南学院大学商学部 専任講師）

「東アジアの物流と韓国港湾—釜山・光陽港を中心に—」

尹 明憲（北九州大学産業社会研究所 助教授）

【特別報告】

「北東アジアの地域間交流と地方自治体の役割」

富野 暉一郎（島根大学法学部 教授）

◆ 第24回研究会（定例研究会）

時期：1997年9月27日

場所：西南学院大学2号館

【特別報告】

「自由経済貿易地帯の投資環境」

孟 鉄虎（朝鮮民主主義人民共和国対外経済協力推進委員会 課長）

金 成俊（朝鮮民主主義人民共和国対外経済協力推進委員会 課長）

【シンポジウム】

座長：奥山 忠政（紀全女子専門大学 講師）

報告

「ソウルから見た北朝鮮」

筒井 博人（西日本新聞社編集局整理部 次長）

「国境貿易から見た朝鮮経済」

小川 雄平（西南学院大学商学部 教授）

「この目で見た朝鮮—平壤と農村部を訪れて」

北原 守（福岡県議会 議会）

予定討論

櫻井 浩（久留米大学経済学部 教授）

林 一信（九州国際大学国際商学部 教授）

全体討論

◆ 東アジア学会第7回大会（久留米大学で開催の「第2回社会経済国際シンポジウム」を共催）

日時：1997年11月2日（日）～3日（月）

場所：久留米大学 御井学舎

「東アジア地域における社会経済の発展とポスト工業社会」

報告1. 「アジアエネルギーバンク」

工藤 憲男（西日本経済研究所長）

2. 「首都総公司に見た環黄海地域の産業・企業間協力」

河村 誠治（国際東アジア研究センター主任研究員）

◆ 日韓東アジア学会合同研究会（韓国側当番）

時期：1997年11月21日～22日

場所：韓国・釜山郊外の梁山通度寺ホテル

「韓日海峡圏の新たな投資環境の政策と技術協力の促進方策」